# テーブルメンテナンス

## フィールドのデータ型やフィールドの並び順を変更する

「テーブルメンテナンス」画面で、フィールドのデータ型の変更やフィールドの並び順の変更などを行うことができます。 また、「テーブルメンテナンス」画面から《新規フィールド追加》や追加したフィールドの編集・削除も行えます。

※ソースファイルのインポートにより作成されたフィールは、削除することができません。不要なフィールドがある場合は、《加工》-《抽出》コマンドで、不要なフィールドを除外した新規テーブルを作成してください。

### ◇「テーブルメンテナンス |画面を開く手順

「テーブルメンテナンス」画面は、以下の3通りの操作で開くことができます。

- 対象のテーブルを開いた状態で、メニューバーの《プロジェクト》をクリックし、《テーブルメンテナンス》をクリック。
- 対象のテーブルを開いた状態で、表示エリアの任意のレコードを右クリックし、「テーブルメンテナンス」をクリック。
- ナビゲーターエリアの「テーブル」フォルダで対象のテーブルを右クリックし、「テーブルメンテナンス」をクリック。

## ◇「テーブルメンテナンス」画面



1. テーブル名 : 操作の対象となっているテーブルが表示されます。

2. データ型 : 各フィールドの現在のデータ型が表示されます。「▼」をクリックし、データ型を変更することができます。

3. 書式設定 : 各フィールドの現在の書式が表示されます。「▼ |をクリックし、書式を変更することができます。

- 4. フィールド名 : 各フィールドのフィールド名が表示されます。
  - フィールド名を編集し、フィールド名を変更することができます。
  - フィールド名をドラッグして、フィールドの並び順を変更することができます。



- 5. 《新規フィールド追加》ボタン
  - : 新規フィールドを作成します。
    - サニューの《加工》-《新規フィールド追加》と同じ操作です。
    - 選択したフィールドの右側に新規フィールドを作成します。フィールドを選択すると、ボタンが使用可能になります。



- 6. 《追加フィールド編集》ボタン
  - :《新規フィールド追加》で作成したフィールドを編集・削除できます。
    - 《新規フィールド追加》で作成したフィールドのフィールド名または任意のセルをクリックすると、ボタンが使用可能になります。
    - テーブルに《新規フィールド追加》で作成したフィールドがない場合は、使用できません。
- 7. 《保存》ボタン:「テーブルメンテナンス」画面での編集内容を保存します。
- 8. 《キャンセル》ボタン
  - :「テーブルメンテナンス |画面での編集内容を保存せずに画面を閉じます。

#### ◇操作ログ

- 追加フィールドの削除: **DELETE FIELD** フィールド名
- フィールド名の変更: RENAME FIELD [元のフィールド名] TO [変更後のフィールド名]
- フィールドのデータ型、書式の変更:ログが記録されません。
- フィールドの並び順の変更:ログが記録されません。